



山形県立新庄神室産業高等学校
真室川校 進路課

令和6年4月12日 発行 No.1

令和6年度 真室川校キャリア教育 重点目標

「社会の中できちんと生きていける人になる」



- ① あいさつ、マナー、社会力の向上 「よい社会人になるためのチェック」
- ② 「人に話す・人と話す」活動を通したコミュニケーション能力の向上
- ③ 基礎学力の定着と学び直し および 家庭学習の充実
- ④ 進路希望の早期確立
- ⑤ 各種検定の積極的な受検、合格に向けた学習

「真校」ですることすべてがキャリアに直結。毎日が『訓練』の日々」



合格体験報告 (2/14)



2年就職ガイダンス (2/8)



☆「よい社会人」になるために、上記の目標を意識して行動しましょう！ そして日々のトレーニングの成果が出ているか、定期的に下記の方法でチェックをしましょう！



(1) 「自己評価シート」を使って自己評価

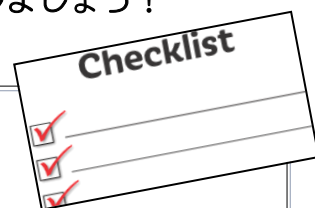
年2回（9月・3月）実施する。「キャリア教育プログラム」冊子の「自己評価シート」を使う。自分の現状が目に見える形で示される。

(2) 「よい社会人になるためのチェック表」を活用

年間3回の期末テスト（7月・12月・3月）時に実施する。結果は学年ごとに発表する。日頃から20項目を意識した生活を送るよう心がけ、全校生徒が100点を目標とすることを目指す。

(3) 「キャリア・パスポート」を活用

「見通しをたてる」⇔「振り返る」を通して、それぞれのキャリア形成、自己実現につなげていきます。



全学年 キャリアガイダンス 実施

真校のキャリア教育の全体説明として、「キャリアガイダンス」が4月12日（金）に行なわれました。真室川校での3年間は社会に出ていく前のトレーニングの場です。一人一人が「よい社会人になるために自分を成長させる！」という意識を持って、今年度も頑張っていきましょう。



卒業生から 後輩へのメッセージ

この3月に卒業した3年生が、自身の合格までの経験をもとに、みなさんの進路達成のためにアドバイスを送ってくれました。

進路決定までに努力したことや苦労したこと、面接において大切なことなど、具体的に書いてくれています。しっかりと読み、コミュニケーションや日々の学習の大切さについて意識しながら学校生活を送っていきましょう。



*学校行事などに積極的に参加することでたくさん学ぶことができるので、みなさんも行事やボランティアには積極的に参加しましょう。

*普段していないことを本番で急にはできないので、常日頃から質の良いあいさつと丁寧な言葉づかいをこころがけておくこと。

*あいさつを当たり前にする。面接はコミュニケーションなので、コミュニケーション力を向上させる。

*一般常識はしっかりと練習すること。ニュースを見ること。



進路課 職員紹介

- ・青木富美子（1学年担当）
- ・安野文香（2学年担当）
- ・後藤悠大（3学年担当）
- ・鈴木哲也（進路課長）

生徒全員の進路希望達成に向け、今年度も全力でサポートしていきます。よろしくお願いします。



進路室は2階にあります。



パソコン(4台)求人票検索や進路学習に



進路資料、書籍、求人票など